

浩然

「ふるさとを愛し 自他を大切に
たくましく未来を拓く生徒の育成」
香美町立村岡中学校通信
No. 9 2017. 11. 10 (Fri.)

「和ではなく積」

今年度の文化祭は「笑顔満祭～響け・輝け・届けよ思い～」のスローガンのもと、素晴らしい演劇・演奏・合唱・作品等を見せてくれました。生徒の皆さんの取組と頑張りに心からの拍手を送りたいと思います。

文化祭を振り返って私は、「和ではなく積」になったな、と強く感じています。演劇や合唱は、いろいろな困難を乗り越えて練習を積み重ね、当日の発表を迎えました。クラスとして、例えば24人が集まれば、数としては足し算の「和」になりますが、取り組み方やそれぞれの気持ちの入り方によって、それは掛け算の「積」になり、より大きな成果が出ます。少なくとも、今年の文化祭は「和」よりも「積」として、生徒一人ひとりの心の中に強く残る文化祭だったと信じますし、自分たちだけが楽しむのではなく、見ている人、聴いている人のことを自分以上に意識し、その人たちにも心から楽しんでいただき、拍手や「よかったよ」という言葉に感謝することを学んでくれたと思っています。そして、「学んだことの証は、ただ一つ、何かが変わること」です。学ぶということは、一つの知識を学習の成果とするような、覚え込むこととは全く違います。学ぶとは、いつでも何かが始まることです。



生徒たちは、文化祭のみならず、体育祭や音楽会などでも団結し、「難しい」と思っていたことを乗り越え、人をまとめ、人を引っ張ることを学びました。学級や学年、学校の力を足し算の「和」でなく掛け算の「積」にすることを学んだ子どもたちが、今後どのような一歩を踏み出すのか楽しみです。

輝き・感動は一瞬でも、誇りは永遠です。この輝き・感動をまさに「村中プライド」に変えて、共に、いい意味での新たな学校

を、学風を、伝統を創っていきましょう！

文化祭、オープンスクールに足を運んでいただいた保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。また、PTAコーラスに参加協力していただいた方々にも深く感謝いたします。



「咲き誇れ！村中プライド ～挨拶・歌声・心の花～」



生徒会長 吉岡 壮馬
副会長 仕名野由斗
上田 萌依
書記 吉村 純香

標記スローガンのもと、後期生徒会執行部の皆さんを中心に、日常生活やあいさつ運動はもちろん、素晴らしい文化祭を創りあげてくれました。有志による「村中笑点」大喜利も楽しいものになりました。盛り上げたいという思いがよく伝わってきました。

但馬新人大会の結果

男子卓球部 団体準優勝！

個人女子・今岡さん優勝！ 男子・岡本くん第2位

【但馬新人卓球競技大会】(10/14 個人戦 10/21 団体戦 養父市八鹿総合体育館)

☆男子予選リーグ① 村岡中 VS 和田山中 3-1
予選リーグ② 村岡中 VS 養父中 3-0
予選リーグ③ 村岡中 VS 浜坂中 3-1
決勝トーナメント1回戦 村岡中 VS 八鹿青溪中 3-2
準決勝 村岡中 VS 大屋中 3-2
決勝 村岡中 VS 生野中 2-3

☆男子個人戦
準優勝 岡本 真治(2年)
第3位 西垣 将碩(2年)
第5位 南垣 斗磨(2年)
☆女子個人戦
優勝 今岡 未貴(1年)

* 男子団体と右記の個人ベスト8以上の選手は県大会進出！

女子バレー部 紙一重の悔しい悔しい第3位！

【但馬新人バレーボール競技大会】(10/21 男子：村岡中 女子：夢が丘・浜坂中)

☆男子 1回戦 村岡中 VS 和田山中 0-2 (14-25 13-25)
☆女子 1回戦 シード(不戦勝)
2回戦 村岡中 VS 夢が丘中 2-0 (25-5 25-3)
準々決勝 村岡中 VS 関宮中 2-0 (25-13 25-3)
準決勝 村岡中 VS 豊岡北中 0-2 (23-25 24-26) 第3位

【但馬新人バスケットボール競技大会】(10/14 香美町福岡体育館)

☆男子 1回戦 村岡中 VS 出石中 36-54
☆女子 1回戦 村岡中 VS 出石中 32-72

初出場 但中駅伝大会 健闘の13位



統合後、初の出場となった但馬中学校駅伝競走大会。今年は、男子のみの参加となりましたが、25チーム中の13位と健闘しました。

1区・南垣くんが5位で帰ってくると2区・福井くんも5位を維持し流れをつくり、3区・仕名野由斗くん、4区・西谷くん、5区・坂本くん、6区・仕名野弘太くんまで粘り強く走りきり、初出場ながら13位フィニッシュ！次に向けて新たな歴史を創りました。バスの関係や文化祭の準備・取組の中、短い練習時間で大きな成果をあげました。

スタート!(右側2人目が南垣選手)↑

(文責:才田 覚)

